国文学科　履修系統図

科目名末尾の数字⑴～⑾は、下表のとおり学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に定める身に付けるべき能力との関連を示す。

学位授与の方針に定める身に付けるべき能力

⑴ DP1：日本文学、日本語学、映像・メディアの特定分野について専門的な知識を修得している。
⑵ DP2：日本文学や日本文化を中心とした幅広い教養を身に付けている。
⑶ DP3：日本の歴史や文化に関する理解と基本的な知識を修得している。
⑷A DP4：数的処理、ＩＣＴの活用、外国語の運用について、それぞれ基本的な知識や技能を修得している。【数的処理、ICTに関すること】
⑷B DP4：数的処理、ＩＣＴの活用、外国語の運用について、それぞれ基本的な知識や技能を修得している。【外国語に関すること】
⑸ DP5：自身の知見と良識を基に、論理的な思考によって社会をとらえる能力を身に付けている。
⑹ DP6：身に付けた知識等を活用・応用し、客観的に物事を考え、判断する能力を身に付けている。
⑺ DP7：他者の主張を理解しつつ、自身の見解を適切に表現して、円滑にコミュニケーションを図る能力を身に付けている。
⑻ DP8：日本語による適切な表現力と正確な読解力を身に付けている。
⑼ DP9：責任感とチャレンジ精神をもって、主体的に行動することができる。
⑽ DP10：社会や世界の多様性を認識し、グローバルな視野をもって多様な価値観を尊重することができる。
⑾ DP11：自ら課題や問題点を発見・分析し、それらを多様な人々と協働して処理し、改善・解決に結びつけることができる。

●・・・必修

※１　総合教養科目のDPに定める能力との関連性については、カリキュラム・マトリックス（科目とDPの関連表）を参照　　※２　総合教養科目に配置される語学教育科目から4単位分履修　　※３　プレゼミ科目を２科目4単位以上履修